

みんなを守る 水辺環境

クリーンアップ九頭竜川2019が開催



5月19日にドラゴンリバー交流会や青年会議所などで行くクリーンアップ九頭竜川勝山地域連絡協議会の主催で「クリーンアップ九頭竜川2019」が開催され、参加者はごみ拾いや外来種の駆除に汗を流しました。

今回は清掃箇所を勝山橋の右岸・左岸と荒鹿橋の3か所に分かれて行いました。

南部中・中部中が各生徒会の呼びかけで、北部中と村岡小5年生が学校・学年行事と



参加者受付の様子



外来植物もあわせて駆除

して参加したほか、会社・団体単位での参加があり、合計657人と沢山の方々に参加していただきました。

回収したごみの量は燃やせるごみ（外来植物を含む）は480kg、燃やせないごみは210kgでした。

この活動は平成17年度から続けていますが、回収するごみの量は平成23年度の3250kgをピークに年々少なくなっています。

これからも豊かな自然環境を守るためにごみのポイ捨てをしないなど身近なできごとから取り組みましよう。

園市民・環境・税務課（市役所1階） ☎88・8104



回収したごみは合計690kgになりました



6月は「環境月間」です

美しい自然環境を守るため、県や市では、様々な活動を行っています。

園市民・環境・税務課（市役所1階） ☎88・8104

食品ロスの削減「おいしくい食べきり運動」

家庭から出る燃やせるごみの約3割が生ごみです。生ごみには、賞味期限切れ、食べ残しなどのいわゆる食品ロスが含まれています。県では、食品ロス削減の取り組みとして「おいしくい食べきり運動」を展開しており、当市においても市民向け講座の開催や、地域の高校と連携したチラシの配布など積極的なPR活動を実施しています。



家庭での取り組み

- ・買物前に冷蔵庫内を確認し、計画的に食材を購入しよう
- ・量り売りやばら売りで、必要なだけ食材を買おう
- ・食べ物の大切さ、食事のマナーを学ぼう

外食時の取り組み

- ・食べきれないと思ったら、小盛にできないか確認しよう
- ・食べられない食材は、事前にお店に伝えよう

宴会時の取り組み

- ・参加者の性別や年齢に合わせた適量注文を心がけよう
- ・席を立たずにしっかりと食べられる時間をもつよう
- ・幹事さんは食べ残しがないように声掛けしよう



都市鉱山の活用 小型家電リサイクル推進

家庭で眠っている使用しなくなったデジタルカメラや携帯電話、スマートフォンなどの小型家電には、希少金属が使用されており、これらは都市鉱山と呼ばれています。

昨年度まで、都市鉱山から2020年東京オリンピック・パラリンピックメダルを作成するプロジェクトが実施され、当市も参加しました。

今後も、都市鉱山を活用したリサイクルを推進するため、市民・環境・税務課の窓口にて専用回収ボックスを設置しました。

どうぞご活用ください。

夏の節電・省エネ運動「クールシェアふくい」

「クールシェアふくい」とは、昼間に涼しく快適に過ごせる図書館や博物館などの施設（クールシェアスポット、以下スポット）を利用することで、県全体での節電・省エネを図る取り組みです。

夏は家庭でのエアコン使用が多くなります。スポットを利用することで、家庭でのエアコンの使用を減らし、地球温暖化の防止につながります。

県では、スポットを巡ってスタンプを集める「クールシェアふくいスタンプラリー」を例年実施しており、抽選で素敵なプレゼントがもらえます。

スポットや応募方法などについては、7月上旬に県ホームページでご確認ください。

実施期間▼7月13日（出）9月30日（月）

くらしの知恵で省エネ実践「エコチャレふくい」

県では、温室効果ガス排出量削減をめざし、県民一丸となって取り組む省エネ活動「エコチャレふくい」を展開しています。今年度は、1年を通じて取り組むテーマとして「くらしの知恵で省エネ実践」を掲げ、日常生活の中で手軽に取り組むことができる省エネ行動を季節ごとに提案します。

夏のエコチャレテーマ「くらしの知恵で温度を下げる！省エネ実践」

- ・室内温度は28℃を目安にしよう！
- ・みんなで1か所に集まりCOOLシェア！
- ・グリーンカーテンやすだれなどで涼しい工夫を！
- ・夏は朝夕の打ち水でクールダウン！



エアコン消して 涼しいところに集まろう

COOL SHARE